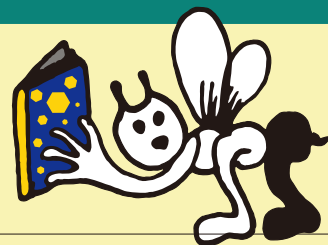


《令和7年度学生短歌コンクール受賞作》



中学生の部【入選】

君と見た中学最後の夏夜空これからもずっと親友だよ
白い月高嶺を越えてのぼりゆく闇をはらいて夜をひらきけり
体育館ボール飛び交う試合の日結果はどうあれ全力出せた
にこにこでほめてくれって犬みたい今日も君にしっぽが見える
いつからか聞こえなくなる夏の音風鈴をしまいひつじ雲をみる
花になりそしたらいつか枯れる日がこのままずっと蕾でいたい

菁園中学校	三年	小泉真歩
菁園中学校	一年	櫻井壮太
菁園中学校	一年	杉山 凜
菁園中学校	一年	田島和奏
菁園中学校	一年	田宮莉央
菁園中学校	二年	安田紗雪

中学生の部【佳作】

もう来ないあの人からのプレゼント今年は私がサンタクロース
今年から変わってしまった文化祭去年のセイエン戻ってほしい
風鈴の歌もそろそろ終わりかなまだとけないで玻璃の氷よ
昼休み友達のギャグいっせいに みんなで笑う夏の思い出
御神輿の鳴る笛の音響く中体温計の三十九度
友達に三人組が増えていきやっぱ一人ついていけない
あの人にあの時言ったあの言葉今では謝ることもできない
秋風にたなびくすすきの間から聞こえる虫の歌は月まで

菁園中学校	二年	菊地咲良
菁園中学校	二年	須川瑛太
菁園中学校	一年	高杉ひなた
向陽中学校	二年	中村洸介
忍路中学校	二年	浜谷武慶
菁園中学校	一年	廣瀬千陽
松ヶ枝中学校	二年	三上 蓮
菁園中学校	一年	吉田 小寿々

高校生の部【入選】

若竹の艇庫から出るカッターで流す汗水響く掛け声
初雪を告げる風音胸に染み秋の名残をそっと手放す
言いすぎて君の背中を見送ったでもこの気持ち変わらないまま
青い空キラキラ光る小樽港鮭の水揚げ秋を知らせる
布団から出られないまま空を見るカーテン越しの朝がまぶしい

小樽水産高校	一年	大谷隼人
小樽水産高校	一年	黒川蒼太
小樽水産高校	二年	佐々木ゆめ
小樽水産高校	一年	細川昊太郎
小樽水産高校	一年	前山華恋

高校生の部【佳作】

登校時赤信号でキミを見て冷たい季節に暖くなる
朝ねぼう急いで走る通学路君に会えたらそれでいい日だ
夜桜に囲まれ掴む花びらの形はまるで初恋のよう
片付けでダンスを開けて捨ててくと他も手を出し散らかっていくし
川すじに紅葉ひらひら流れゆく空の青さに映えてゆるやか
そよ風と水の揺らぎが写る影プールサイドにネズミ取れぬ猫
夏の宵俺の地元は燃え盛る炎をまといし天狗の姿

小樽水産高校	一年	池田昊竜
小樽水産高校	二年	大塚琉愛
小樽水産高校	二年	佐藤ゆずか
小樽水産高校	一年	西木亮祐
小樽水産高校	一年	藤川結仁
小樽水産高校	一年	星 愛結
小樽水産学校	二年	吉田流騎斗